

# 固定電話のIP網への 移行後のサービスについて

2022年12月8日  
東日本電信電話株式会社  
西日本電信電話株式会社

# はじめに

- 当社はこれまで、2010年11月に「PSTNのマイグレーションについて～概括的展望～」、2015年11月には「『固定電話』の今後について」、2017年10月には「固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて」、2022年1月には「固定電話のIP網への移行後のサービスについて」を公表し、現在ご利用いただいている「固定電話※」で用いる固定電話網（PSTN）を2024年1月より（順次）IP網へ移行すること及びその提供条件等についてお示ししてきました。

※ 当社が固定電話網（PSTN）により提供する加入電話及びINSネット（音声通話）

- IP網への移行後の固定電話（以下、「2024年以降の固定電話」と称します。）の提供条件等について、これまでお示ししていなかった、スケジュールの詳細等を公表をさせていただくとともに、加入電話・INSネットのお客さまに、順次ダイレクトメール等を用いてお知らせを実施してまいります。


# 基本料金

- **基本料（回線使用料）は、現在の基本料と同額とします。**  
**（付加機能使用料、端末設備使用料も同額）**

## 【代表的な基本料の例】

(月額・税込)

現状		IP網への移行後	
		事務用	住宅用
※1・2 加入電話	3級取扱所	2,750円	1,870円
	2級取扱所	2,585円	1,705円
	1級取扱所	2,530円	1,595円
INSネット64※1		3,883円	3,058円



IP網への移行後		事務用	住宅用
※1・2 加入電話	3級取扱所	<b>現状と同額</b>	
	2級取扱所		
	1級取扱所		
INSネット64※1			

※1 施設設置負担金のお支払いを伴う場合を記載しています。

※2 ダイヤル回線用の場合を記載しています。プッシュ回線用の料金は下記ページをご参照ください。

NTT東日本 (<https://web116.jp/phone/fare/kihonryo.html>)

NTT西日本 (<https://www.ntt-west.co.jp/denwa/charge/basic/basic.html>)

また、電話サービス取扱所については下記ページをご参照ください。

NTT東日本 (<https://web116.jp/phone/fare/kyoku.html>)

NTT西日本 (<https://www.ntt-west.co.jp/denwa/charge/basic/toriatsukaijo.html>)

# 通話料

■ IP網移行にあたり、距離に依存しないIP網の特性を活かした、シンプルでフラットな料金体系とします。

(税込〔国際以外〕、下線部分が今回新たに公表する箇所)

通話料		現状	IP網への移行後	
固定電話発	固定電話着	昼間・夜間：9.35円/3分～11円/45秒 深夜・早朝：9.35円/4分～11円/90秒 ＜距離段階・時間帯別・県間通話未提供＞	<b>9.35円/3分</b> ＜全国一律・全時間帯＞	
	国際着	未提供	<b>米国の場合：9円/分<sup>※1</sup></b>	
	携帯電話着	17.6円/分	現状と同額	
	050IP電話着	11.55～11.88円/3分 ＜事業者別＞	<b>11.55円/3分<sup>※2</sup></b>	
公衆電話発	固定電話着	昼間・夜間：56秒/10円～8秒/10円 深夜・早朝：76秒/10円～13.5秒/10円 ＜距離段階・時間帯別＞	<b>56秒/10円</b> ＜全国一律・全時間帯＞	
	国際着	未提供	<b>米国の場合：44.5秒/100円<sup>※1</sup></b>	
	携帯電話着	15.5秒/10円	現状と同額	
	050IP電話着	17.0～18.0秒/10円	<b>18.0秒/10円<sup>※2</sup></b>	
フリーアクセス着	固定電話発	県内	昼間・夜間：9.35円/3分～11円/45秒 深夜・早朝：9.35円/4分～11円/90秒 ＜距離段階・時間帯別＞	
		県間	未提供	
	公衆電話発		昼間・夜間：62秒/11円～9秒/11円 深夜・早朝：82秒/11円～15秒/11円 ＜距離段階・時間帯別＞	<b>62秒/11円</b> ＜全国一律・全時間帯＞
	携帯電話発		15秒/11円～16.5秒/11円 ＜時間帯別＞	<b>15秒/11円</b> ＜全国一律・全時間帯＞

※1 グアム・サイパン島一部地域を除く ※2 同一の料金体系であるひかり電話発050IP電話着も同様に変更します。

\* 国際通話の発信規制に関するお手続きは、別途ご案内を予定しています。

# 提供条件（提供を継続・終了するサービス）

- IP網への移行後も、基本的な音声サービスについては提供を継続するとともに、お客さまのご利用が多く、IP網においても提供可能なサービスについてもサービス提供を継続します。
- お客さまのご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービスについては、提供を終了します。（2024年1月1日よりご利用できなくなります。）

（下線部分が今回新たに公表する箇所）

提供を継続するサービス	提供を終了するサービス
<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的な音声サービス</li><li>・公衆電話</li><li>・110（警察） 118（海上保安） 119（消防）</li><li>・117（時報）</li><li>・177（天気予報）</li><li>・104（番号案内）</li><li>・115（電報）</li><li>・ナンバー・ディスプレイ</li><li>・ナンバー・リクエスト</li><li>・迷惑電話おことわりサービス</li><li>・キャッチホン</li><li>・ボイスワープ</li><li>・ボイスワープセレクト</li><li>・フリーアクセス</li><li>・#ダイヤル</li><li>・代表取扱いサービス</li><li>・ダイヤルイン</li><li>・硬貨収納等信号送出機能（ピンク電話） 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・INSネット(デジタル通信モード)<sup>※</sup></li><li>・ビル電話</li><li>・着信用電話</li><li>・支店代行電話</li><li>・有線放送電話接続電話</li><li>・短縮ダイヤル</li><li>・キャッチホン・ディスプレイ</li><li>・ナンバー・アナウンス</li><li>・でんわばん</li><li>・トーキー案内</li><li>・発着信専用機能</li><li>・ノーリング通信</li><li>・二重番号サービス</li><li>・トリオホン</li><li>・なりわけサービス</li><li>・114（お話中調べ）</li><li>・空いたらお知らせ159</li><li>・ナンバーお知らせ136</li></ul>

※IP網への移行に合わせて、地域ごとに段階的に終了した後、INSネット（デジタル通信モード）の提供終了までに別サービス等への移行が間に合わないお客さまに対して、当面の対応策として、「切替後のINSネット上のデータ通信」（補完策）を2027年頃までを目途として、一定期間提供させていただく予定です。

なお、お客さまがご利用中のISDN対応端末について、補完策のサービス上での動作をご確認いただける検証環境をご用意しています。

# 提供条件（通話料割引サービス）

■通話料をシンプルでフラットな料金体系とすることに伴い、現状の通話料割引サービスは全て提供を終了します。（2023年9月30日に新規受付を停止し、2024年1月1日からは割引適用しません。）

（下線部分が今回新たに公表する箇所）

## 【終了する割引サービス一覧】

### 個人のお客さま向け

- イチリッツ
- スーパーケンタくん
- ケンタくん
- ケンタくん5
- タイムプラス・INSタイムプラス
- エリアプラス・INSエリアプラス
- テレホーダイ・INSテレホーダイ
- i・アイプラン

### 法人のお客さま向け

- ワリマックス
- ワリマックス・プラス
- ワリビッグ
- プロフィッツ（NTT東日本のみ）
- プロセレクト※（NTT東日本のみ）
- プロスペクト※（NTT東日本のみ）
- ワリエース（NTT西日本のみ）
- プレミレート※（NTT西日本のみ）
- 県内異名義割引
- i・スクール

※新規受付停止済

\*お客さまの利用状況に応じて値上げとなる可能性はありますが、通話料の全国一律化により多くのお客さまにおいて負担増は生じない見込みです。

# 参考：通話料割引サービス概要

(表内はいずれも税込)

## 個人のお客さま向け

サービス名	概要
イチリッツ	定額料の支払により、距離・時間帯に関係なく、県内通話料が一律9.35円/3分または8.25円/3分となる割引 (ご契約にはマイラインまたはマイラインプラス登録が必要)
スーパーケンタくん	定額料の支払により、県内市外通話料を割引
ケンタくん	県内通話料において、上位3つの電話番号への通話料が月1,650円以上の場合に、その通話料を割引
ケンタくん5	県内市外通話料において、上位5つの電話番号への通話料が月550円以上の場合に、その通話料を割引
タイムプラス INSタイムプラス	定額料の支払により、市内通話料金が9.35円/3分から9.35円/5分となる割引(深夜・早朝は9.35円/7分)
エリアプラス INSエリアプラス	定額料の支払により、隣接・20kmまでの通話料金が市内通話料金と同額となる割引
テレホーダイ INSテレホーダイ	定額料の支払により、深夜・早朝帯に限り、あらかじめお客さまが選択された2つの電話番号への通話料が定額となる割引
i・アイプラン	定額料の支払により、あらかじめお客さまが選択された同一区域内の1つの電話番号への通話・通信が一定額分までご利用いただける割引

## 法人のお客さま向け

サービス名	概要
フリマックス	一定額の支払いを約束いただいた場合、複数の事業所でご利用いただいた県内通話料金の合計額に応じて、県内通話料を割引
フリマックス・プラス	一定額の支払いを約束いただいております、複数の事業所でご利用いただいた県内通話料金の合計が一定額以上(11,000円以上)となった場合、県内通話料を割引(ご契約にはマイラインプラスのご登録が必要)
フリビッグ	同一事業所内でご利用いただいた県内通話料金の合計額に応じて、県内通話料を割引
プロフィッツ (東日本のみ)	INSネット1500をご利用中のお客さまを対象として年間の市内(同一区域内)通話料と県内通話料について、一定額の支払いを約束いただいた場合、県内通話料を割引
プロセレクト (東日本のみ)	年間の通話料について、一定額の支払いを約束いただいた場合、事業者単位で県内通話料を割引
プロスペクト (東日本のみ)	年間の県内市外通話料と県内通話料について、一定額の支払いを約束いただいた場合、ユーザ単位で県内通話料を割引
フリエース (西日本のみ)	定額料の支払により、INSネット1500をご利用中のお客さまを対象に、月間県内通話料33万円以上ご利用の場合、県内通話料を割引
プレミレート (西日本のみ)	あらかじめお客さまが指定された同一名義の回線グループにおいて年間の通話料について、一定額の支払いを約束いただいた場合、県内通話料を割引
県内異名義割引	電気通信事業者名義の回線を割引選択代表回線(以下、ホスト回線)とし、ホスト回線と異なる名義の回線と共に回線グループを構成した場合に、その回線グループの県内通話料の合計額に応じてその通話料金を割引
iスクール	学校に限定したサービスで、定額料の支払により、あらかじめお客さまが選択された同一区域内の1つの電話番号への通話・通信が一定額分までご利用いただける割引

# 提供条件（マイライン・マイラインプラスの終了）

- IP網への移行に伴い、マイライン・マイラインプラスを終了します。  
（2023年11月30日に新規受付停止、2024年1月以降、IP網への切替に合わせて地域ごとに段階的に終了します。）
- 現在マイライン・マイラインプラスに登録されているお客さまのうち、一部、特定の事業者さまのサービスを利用される法人ユーザを除き、NTT東西の通話サービスをご利用いただきます。（国際通話を含め「00XY」をダイヤルする事業者選択は引き続き利用可能）
- 今後順次、全てのお客さまに対してマイライン・マイラインプラス登録状況、移行先事業者の通話サービス及び移行日をお知らせします。

（下線部分が今回新たに公表する箇所）

（参考）マイライン・マイラインプラスとは

マイライン  
（電話会社選択サービス）

「00XY」などの電話会社の識別番号をダイヤルせずに、電話会社を利用できるサービス

マイラインプラス  
（電話会社固定サービス）

通話ごとに電話会社の識別番号をダイヤルしても、登録された電話会社のみのご利用ができるサービス



# 移行時期について

- 固定電話発の通話は、2024年1月1日から、IP網への移行を開始します。
- IP網への移行については、固定電話をご利用になる地域ごとに実施します。これに伴い、マイラインについては、IP網への移行に合わせて、固定電話をご利用になる地域ごとに段階的に終了した後に、新しい通話サービスに移行します。
- INSネット(デジタル通信モード)については、IP網への移行に合わせて、地域ごとに段階的に終了した後、「切替後のINSネット上のデータ通信サービス（補完策）」に移行します。

## <サービス・地域ごとの移行日>

	東日本エリア	西日本エリア	移行時期（予定）
<b>・固定電話発の通話料金を新しい料金体系へ変更</b> （「NTT東西」のマイラインが登録されている通話等）	全エリア一律	全エリア一律	2024年1月1日
<b>・マイライン提供終了、通話サービスの移行</b>  <b>・INSネット(デジタル通信モード)の提供終了・補完策の提供</b>	山形県	鳥取県	2024年1月2日
	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、福島県	島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県	2024年1月17日
	その他都道県	その他府県	2024年1月31日

# 大切なお知らせ

- 固定電話のIP網への移行等に乗じた、悪質な販売行為にご注意ください。
- お客さま宅での電話機の交換や回線の切替手続き・工事は不要です。
- 現在ご利用中の電話番号は変わらず、電話機もそのままご利用いただけます。

## 【悪質なセールストーク例】

古い回線を新しい回線に交換する工事が必要です

アナログ電話が使えなくなるので、デジタル電話機の購入や切替工事が必要です

このあたり一帯で回線の切替工事があり、今までの電話機が使えなくなります